

第4回定例研究会

「ものづくりの『型』 職人の個性」

第4回定例研究会は、小説家、元旋盤工の小関智弘先生をお招きして、「ものづくりの『型』 職人の個性」というテーマで講演いただきました。熟練の旋盤工としての経験から、作家として活躍する小関先生に、ものづくりに必要な「型」と、それぞれ独自の技能をもつ職人の発想と生き方についてお話いただきました。

講師

小関 智弘 氏（小説家、元旋盤工）

テーマ

ものづくりの「型」 職人の個性

講演日

2005 年 9 月 17 日（土） 14:00 ～ 17:00 受付開始 13:30～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 K205



研究所の所員のひとりが、「彼は、自分のアイドルのような存在」と公言するほど、研究者にも根強いファンをもつ小関先生。



縁を手でなぞっても、皮膚が傷つかない缶の開発秘話もうかがいました。